

日本畧問答
本誌

雙鶴堂藏梓

日本地誌畧問答卷之四

和泉 上田鹿太郎輯

北海道 十一ヶ國

渡島國

○正北ハ何レノ國ニ界シ自餘三面ハ何ナルヤ

△後志 膽振ニ界シ自餘三面ハ海ニ臨ム

○何々ノ幾郡アリヤ

△龜田、茅渚、上磯、能登、津軽、檜山、南志ノ七郡ナリ

○膽振後志ノ界ニ峙ツ山ハ如何

日本地誌畧問答卷之四

和泉 上田鹿太郎輯

北海道 十一ヶ國

○渡島國

○正北ハ何レノ國ニ界シ自餘三面ハ何ナルヤ

△後志 膽振ニ界シ自餘三面ハ海ニ臨ム

○何々ノ幾郡アリヤ

△亀田、茅部、上磯、福島、津軽、檜山、甬志ノ七郡ナリ

○膽振後志ノ界ニ峙ツ山ハ如何

△黒岳

○此山東ト西ニ亘タリテ何ト云フヤ

△東ハ大川岳トナリ西ハ千軒岳

トナル

○陸奥ノ尻矢崎ト相對スル崎ハ如何

△惠山崎

○千軒岳再ヒ東ニ折レテ何ト云フ山

ニナルヤ

△知内山トナル

○両山ノ端ハ共ニ岬ヲナス何ト云フ

ヤ

△東ヲ矢越ト云
西ヲ白神ト云

○知内川ハ何レヨリ發スルヤ

△千軒岳

○國ノ西灣ハ全ク何ニ向フヤ

△日本海

○何々等其背ニ列スルヤ

△見日岳、鍋岳

○此灣ノ中央ニ港アリ何ト云フヤ

△江刺港

○黒岳ノ辺ヨリ發シ西流シ江刺ノ北

ニ注ク川ハ如何

△安奴留川

○海上ニ何々ノ兩島並列スルヤ

△大島、小島、

○東湾ハ駒岳高ク海岸ニ聳ヘ騰振ノ

何ト云岬ト相向ヒ大湾ヲナス之レ

ヲ何ト云フヤ

△江巴ノ岬ト相向ヒ内浦ト云フ

○駒岳ノ西ノ山間ニ西湖アリ其名ハ如何

△大沼、小沼、

○安奴留川ト源ヲ同シクシテ東流スル川ハ如何

△落部川

○西山ノ間ニ幾スル川ハ如何

△有川

○此國ニ在ル五港ノ一ハ如何

△箱館

○半島ノ東ノ何々ノ西岬アリヤ

△汐首、鉾子

○物産ハ幾品アリヤ

△十二品

○其五番目ハ何ナルヤ

△鱒

○其餘ヲ舉ゲヨ

△金、銀、銅、硫黄、烏賊、蛇、煎海菜、鮭、麥、大豆、檜杣

等ナリ

○後志國

○東南ハ何レノ國ニシテ西北ハ何ナルヤ

△東南ハ石狩 膽振 渡島ニ界

シ西北ハ海ニ臨ム

○幾郡アリヤ

△十七郡アリ

○其名ヲ記セヨ

△久遠、奥尻、大樽、瀬棚、島

牧、壽都、歌棄、磯屋本文ニ

ルハ屋ノ岩内、古宇、積丹誤ナルカ

美國、古平、餘市、忍路、高

島、小樽ナリ

○何々ノ諸山、北ヨリ南ニ赴キ一ノ大

山脉ヲナスヤ

△餘市、昆保、

○別ニ山脉ヲ昆保ノ西ニ赴ス山ハ

如何

△惠直嶺

○餘市川ノ發源ハ如何

△餘市岳

○石狩ノ境トナル川ハ如何

△小樽川

①北海道五大河ノ其一ヲ何ト云ヒ何
レヨリ發源スルヤ

△後志川ニシテ膽振ノ後方羊蹄
山ヨリ發ス

○海岸ノ中央ニ峙ツ山ハ如何

△硫黃岳

○其南境ニ聳ユル山ヲ何ト云ヒ其間
ニ何々等相連リ道路險惡ナルヤ

△太田山ニシテ其間ニ辨慶寺雷
電峠等相連タリ

○岩内港ハ何レニアルヤ

△岩内川ノ河口ニアリ

○其他何々ノ諸川アリ共ニ南ヲ西流
スル

△太櫓、利別、珠蘂アリ

○物産ハ幾品アリヤ

△十九品

○其名ヲ舉ゲヨ

△金、銀、砂金、硫黃、厚朴、

雜枝、昆布、海草、虎斑竹、

鷲羽、推草、鮓、鱒、煎海鼠、

蛇、鱈、熊、海獺、海獺等也

○石狩國

○東南ハ何レニ接スルヤ

△十勝、日高、膽振 後志ニ接

○西北ハ何々ニ界スルヤ

△海及ヒ天塩 北見ニ界ス

○何々ノ幾郡アリヤ

△石狩、イシカキ 札罫、ササガキ 夕張、ユウガキ 樺戸、カキト 空カラ

知、チ 雨竜、ウツリ 上川、カミカハ 厚田、アツ 本本文ニ 原ニ作

ル誤 濱益ノ九郡アリ

◎北海道ノ中央ニ聳ユル山ヲ何ト云

ト東南ハ何ニ接シ北ハ何ニ連ナル

ヤ

△石狩岳ニシテ東南ハ十勝岳北

ハ天塩岳ニ連ナルヤ

○全國ノ封境ハ何國ニ接スルヤ

△六國

○海岸ニ峙ツ山ハ如何

△黄金山、ゴウゴン 阿曾山、

○十勝、日高、膽振ノ境ニ横ハル岳

ハ如何

△夕張岳

◎西南隅ニ立ツ山ハ如何

△札幌岳

○夕張、札幌ノ間ニ幾個ノ湖アリヤ

△四箇ノ湖アリ

○南ノ兩湖、何レニ屬シ北ハ何々ノ

湖ナルヤ

△南ノ両湖ハ膳振ニ属シ北ハ丹

根良運ネラウンノ両湖ナリ

○夕張岳ヨリ出ツル川ハ如何

△夕張川

○夕張川ハ更ニ膳振ヨリ來ル何川ヲ

合ヒ何川ト稱スルヤ

△醜津川ウツツヲ合セクキボツ口別川ト稱ス

○五大河ノ第一ヲ何ト云ヒ又何川ト

稱スルヤ

△石狩川ニシテ西ノ父川ト稱ス

○石狩川ハ何レヨリ発シ曠野ノ間ヲ

横流スルコト何里ナルヤ

△石狩岳ニ發シ横流スルヲ百余

里ニシテ海ニ入ル

○十勝岳ニ發スル川ハ如何

△空知川ソウチ

○札幌川ハ何レヨリ發源スルヤ

△札幌岳ヨリ發ス

○國ノ北部ニシテ天塩國ノ中間ニ突

キ入ル郡ハ如何

△雨龍郡カリン

○石狩川ニ會スル諸川中最大ナルモ

ノハ如何

△雨龍川

⑤余道ヲ管轄スル本府ヲ何ト云ヒ何レノ南岸ニアリ河口ヲ距ルコト何里ナルヤ

△札幌ニシテ石狩川ノ南岸ニアリ河口ヲ距ルコト六里ナリ

○箱館ノ港ヨリ行程何里アルヤ

△凡七十里

○天塩國

○東南ハ何レニ接スルヤ

△石狩

○西ト北ハ如何

△西ハ海ニ臨ミ北ハ北見ニ界ス

○何々ノ幾郡アリヤ

△増毛、留萌、苫前、天塩、中川、上川ノ六郡ナリ

○海岸何里ニシテ全ク何レニ臨ムヤ

△四十里ニシテ全ク西ニ臨ム

○石狩ノ境ニ何ト云險路アリヤ

△小布伊

○何々ノ諸川皆西流シテ海ニ入ルヤ

△留萌、羽幌

○海上ニ关列スル二島ハ如何

△焼尻、天賣

○東北ノ諸郡ニハ何々ノ諸山一帯相連ナルヤ

△屯斗登、高屋尻、鼓蘇登

○有名ノ高山ハ如何

△天塩岳

○源ヲ岳間ニ發スル川ハ如何

△天塩川

○天塩川ハ其長殆何川ニ次キ何川ト

稱スルヤ

△其長殆石狩川ニ次西ノ母川ト

稱ス

○物産ハ幾品アリヤ

△十四品

○其名ヲ舉ゲヨ

△砂金、熊、鷲、鹿、海獺、海

獺、鮭、鱒、鱈、蛇、煎海鼠

雜毘布、雜材、推茸等ナリ

○北見國

○北ハ何ナルヤ

△海

○東南ハ何レニ界スルヤ

△根室、釧路、十勝

○西南ハ如何

△天塩、石狩、十勝

○畿郡アリヤ

△八郡アリ

○其名ヲ記セヨ

△宗谷、利尻、禮文、枝幸、紋

別、常呂、網走、斜里ナリ

○全國總テ何ニ臨ミ西端ノ岬ヲ何ト

云フヤ

△北海ニ臨ミ西端ノ岬ヲ宗谷ト

云フ

○宗谷ハ何レノ何ト相對シ東端ヲ何

ト云フヤ

△樺太州ノ白主岬ト相對ス東端

ノ岬ヲ知床ト云フ

○湾ノ中央ニ何ト云フ崎アリ西ト東

ニ何々ノ崎アリ地勢自ラ分別スル

ヤ

△中央ニ致別ノ崎アリ西ニハ鴨

居寄東ニハ野捕寄アリ

○国形ハ如何

△狭長ニシテ中間稍廣シ

○何々ノ諸山相連リ何ト云山ハ正面

ニ峙ツヤ

△有來牛、猿間ニシテ千斗、蟹牛

岳正面ニ峙テリ

○湾ノ東隅ニアル川ハ如何

△斜里川、唐拂川

○釧路ヨリ來リ集リテ湖ニ成ス川ハ如何

△網走川

○十勝ノ境ニ幾シ國ノ中央ヲ流ル、川ハ如何

△常呂川

○此兩川口ノ間ヲ何ト云ノヤ

△野捕

○湾ノ中央ニアル最大ナル湖ハ如何

△遠刈ノ湖

○鴨居寄ノ西ニ在ル兩湖ハ如何

△年別、稜拂

○諸骨、勇拂ノ二川ハ何レヨリ出ヅルヤ

△千斗、釧牛岳ヨリ出ヅ

○宗谷ノ西南ニアル寄ハ如何

△納紗布寄

○何々ノ二郡ハ宗谷ノ西方ノ海上ニ并列スルニ島ナリヤ

△禮文、利尻

○物産ハ幾品アリヤ

△十二品

○其名ヲ何ト云フヤ

△鱒、鮭、鱈、雜魚、鮫、鰻

椴、檜、椎茸、昆布、海草、水

豹、鉄砂等ナリ

○膽振國

○東南及南隅ハ何レニ接スルヤ

△東南ハ日高及ヒ海ニ接シ南隅

ハ渡島ニ接ス

○西北ハ何レナルヤ

△後志 石狩ニ界ス

○幾郡アソヤ

△八郡アリ

○其名ヲ記セヨ

△山越、蛇田、有珠、室蘭、網

別、白老、勇拂、千歳ノ八郡

アリ

○國形ハ如何

△狹長ニシテ湾曲セリ

○湾ノ東端ニ何ト云寄アリ何レト相

對スルヤ

△江巴ノ崎アリ渡島ノ内浦ト相

對ス

○有名ノ高山ヲ何ト云其形何似タル

ヤ

△後方羊蹄山ニシテ富士山ニ似
タリ

○灣ノ東岸ハ地勢平垣ナラズ何々
リヤ

△禮文岬、蛇田沼アリ

○有珠何ト云噴火山アリヤ

△臼岳

○有珠ノ東ニアル港ハ如何

△室蘭ノ港

○港ノ東端ハ何ト云岬ナルヤ

△江巴ノ岬

○國ノ東部ハ何ヲ以テ西部ヲ限ルヤ

△江巴ノ岬

○東部ノ西北ニ峙ツ山ハ如何

△玳瑁岳

○諸岳ノ間ニ何々ノ兩湖アリヤ

△醜津、箴津

○西湖ノ水合流シテ石狩ニ入り何レ
云フヤ

△醜津川

○何々ノ諸川ハ北境ノ山間ヨリ発ス
ルヤ

△鏡別、敷宇、白老、勇拂、六

皮ニ諸川ナリ

三才記 卷之四

○此内何ト云川ハ最大ナルヤ

△六皮川

○物産ハ幾品アリヤ

△二十品

○其名ヲ記セヨ

△馬、牛、熊、鷲羽、帆立具、

檉枝、推草、野菜、昆布、海

草、鮓、鮓、鱒、鱈、煎

海鼠、海狗、金、銀、硫黄等

ナリ

○日高國

○東ハ何レニ接シ南何ニ臨ムヤ

△東ハ十勝南ハ海ニ臨ム

○西北ハ如何

△騰振、石狩ニ界ス

○幾郡アリヤ

△七郡

○其名ハ何ト云ウヤ

△沙流、新冠、静内、三石、浦

河、様似、網走等ナリ

○石狩ノ夕張岳ハ国ノ何レニ当ルヤ

△正北

○山脈盡クル処ヲ何トシ岳ノ岬端ハ

正南ニ向ヒテ突出スルト何里ニ

日本書紀卷之四十四 武烈天皇本紀第十四

シテ何ト云崎ナルヤ

△唐滿岳トス突出スル一三里ニシテ

襟裳崎ト云フ

①襟裳崎ヲ以テ古ハ何ヲ別ツヤ

△口蝦夷、奥蝦夷

○岳ノ東ニ何アリヤ

△浴見峠アリ

○國內大小ノ川流ハ皆源ヲ何レヨリ

發スルヤ

△石狩、十勝ノ境ナル連山ニ發

ス

①國ノ中央ニ峙ツ山ハ如何

△沙麻毛岳

○夕張岳ヨリ出テ膽振ノ境ニ沿フテ

海ニ入ル川ハ如何

△猿太川

○猿太川ト源ヲ同ジクシテ沙流ノ港

ニ注ク川ヲ何ト云フヤ

△紋別川

①紋別川ノ岸ニ誰ノ社アリ其傍ニ何

アルヤ

△源義經ノ社アリ其傍ニ判官館

アリ

○源ヲ摩羅居蠟虎ノ山間ニ發シ名海ニ

入ル川ハ如何

△美朴、附子、漑茶利、美年、

鯤別、浦河、ノ諸川ナリ

○物産ハ幾品アリヤ

△十九品

○其名ヲ舉ゲヨ

△金、銀、鉄砂、鹿角、鷲羽、

馬、熊、檟枝、椎茸、昆布、

海草、鮓、鮭、鰯、鱈、雜魚、

粟、稗、大豆等ナリ

○十勝國

○南ト東ハ如何

△南ハ海ニ臨ミ東ハ釧路ニ接ス

○西北ハ如何

△日高、石狩、北見、

○幾郡アリヤ

△七郡

○其名ヲ記セヨ

△廣尾、當縁、十勝、中川、上

川、河東、河西、

○正北ニ峙ツ山ヲ何ト云ヒ何レニ接

シ南ニ赴キ何々ノ諸岳トナルヤ

△十勝岳ニシテ石狩夕張ニ接シ

南ニ赴キ釐居蠟虎ノ諸岳トナ

ル

○十勝川ハ何レヨリ發シ別レテ兩派
トナル支流ヲ何ト云フヤ、

△十勝岳ニ發シ支流ヲ於發内ト
云フ

○十勝川ノ五大河ノ一ニシテ何ト稱
スルヤ

△東ノ父川ト稱ス

○釐居岳ニ出ツル川ハ如何

△減カネ船フネ川

○蠟虎岳ヨリ出ツル川ハ如何

△蠟虎川

○何々ノ海濱カイビシニ注クヤ

△当縁トウケン、廣尾ヒロヲ、

○物産ハ幾品ナリヤ

△十三品

○其物産ノ名ヲ記セヨ

△石炭、熊、鹿、鷲、海狗、海

獺、鰯、鮭、鱈、煎海鼠、鱒

昆布、推茸等ナリ

○釧路國

○東ト南ハ如何

△東ハ根室ニ接シ南ハ海ニ臨ム

○西北ハ如何

△十勝、北見ニ界ス

○幾郡アリヤ

△七郡

○其名ヲ記セヨ

△白糖、足寄、釧路、阿寒、網

尻、川上、厚岸ナリ

○何ト云兩岳國ノ正北ニ雙立シ又兩

岳ノ間ニ何ト云湖アリヤ

△男阿寒、女阿寒ニシテ兩岳ノ

間ニ阿寒湖アリ

○又何ト云瀑布アリテ其下流ヲ何ト

云フヤ

△阿寒ノ瀑布アリ是ヲ阿寒川ト

云

○男阿寒ノ東ニ在ル山ハ如何

△摩周岳

○其東西ニ各湖アリ其名ヲ舉ゲヨ

△東ヲ摩周、西ヲ久摺

○湖水南下シ一大河ヲナシ阿寒川ヲ

合セテ久摺港ニ注ク川ヲ何ト云フ

ヤ

△久摺川

○久摺川ハ五大河ノ一ニシテ何ト称

スルヤ

△東ノ母川

○一都會ノ地ハ如何

△久摺

○摩周ノ東ニ峙ツ山ハ如何

△西別岳

○國ノ西北境ニ在ル山ハ如何

△利薰別岳

○此岳ノ南ハ何ニ接シ西ハ何レニ連ナルヤ

△南ハ女阿寒岳ニ接シ西ハ十勝

岳ニ連ル

○西ニ在ル港ハ如何

△白糖ノ港

○中央ニ何ト云港アルヤ

△久摺ノ港

○厚岸ノ湾ハ何レニ在ルヤ

△國ノ東端ニアリ

○厚岸ノ湾内ノ島アリ何ト云ヒ満島皆何ナリヤ

△牡蠣島アリテ満島皆牡蠣具ナリ

○物産ハ幾品アリマ

△十五品

○其名ヲ記セヨ

△石炭、黒水晶、鯛、鱒、鮭、
煎海藻、昆布、海草、椎茸、
杖木、熊、鹿、海獺、海狗、
鷺羽等ナリ

○根室國

○東ハ何ニシテ自餘三面ハ何レニ界
スルヤ

△東ハ海ニ臨ミ三面ハ釧路北見
ニ界ス

○何々ノ幾郡アリヤ

△花咲、根室、野付、標津、目
梨ノ五郡ナリ

○釧路ヨリ來リ湾内ニ注ク川ハ如何

△西別川

○釧路ノ境ナル風蓮湖ヨリ出ツル川
ハ如何

△風蓮川

○根室ハ即チ南出セル大岬ノ陰ニシ
テ舟泊ノ便アリ岬端ヲ何ト云フヤ

△納紗布ト云フ

○大小數十ノ群島岬端ヨリ洋中ニ羅
列シ其最大ニシテ遠キモノハ如何

△醜丹島

○北出ノ大岬ハ即チ北見ノ何ト云岬

ニシテ何ト云崎ト相向フテ前面ハ
何ニ向フヤ

△北見知床岬ニシテ野付ノ崎ト
相向フ前面ハ千島ノ国クニ後島ニ
向フ

○目梨郡ハ國ノ北隅ニシテ背ニ何ヲ
負フヤ

△北見ノ斜里シヤリ 茶々チヤクノ諸連山ヲ
負フ

○目梨郡中ニモ何々アリテ是ヲ何ト
云フヤ

△七岳七川アリ是ヲ目梨ノ七ツ

岳七ツ川ト云フ

○釧路ヨリ來リ其南ニ至リ海ニ入ル川
ハ如何

△標津川

○物産ハ幾品アリヤ

△十五品

○其名ハ如何

△鱒、鮭、鮠、鰯、鱈、煎海シ、
昆布、推茸、椴朮、厚朴、
馬、熊、鷲羽、海獺、海狗ナ
リ

○千島國

○如何ナル島ナルヤ

△根室ノ海上ニ并列スル兩大嶋ナリ

○何々ノ幾郡アリヤ

△國後 擇捉 振別 紗那 葉取ノ五郡ナリ

○國後ハ何レニアル島ニシテ其形如何

△西ニアル島ニシテ其形狭長ナリ

○西ノ岬ヲ何ト云ヒ根室ノ野付ヲ隔ツル一何里ナルヤ

△泊ノ港トス野付ヲ隔フル一五

里ナリ

○東北ノ端ヲ何ト云フヤ

△歌ノ津ト云

○何ト云島ト相對ス其間何里アリテ島中ノ高山ヲ何ト云フヤ

△擇捉島ト相對ス其間七里高山ヲ茶々島ト云

○山下ノ海中ニ温泉沸キ出ヅ其西ニ何ト云湖アリヤ

△唐拂ノ湖アリ

①擇捉島ハ周廻何里アルヤ

△百五十里

○如何ナル島ナルヤ

△南ヨリ東北ニ亘ル大島ニシテ

全島皆山ナリ

○北岸ハ港湾多ク連リ何々ノ四港アリヤ

△擇捉 板別 斜耶 薬取ノ四

港アリ

○何々等ノ諸山重疊シテ其東北ニ聳ユル山ヲ何ト云フヤ

△梓スズキ程越チノヘ 刺牛サシウ 迹弥アトミノ諸山

重疊シテ茂寄モヨ岳コ東北ニ聳ユ

○北出ノ岬端ヲ何ト云フヤ

△利鬼ラキ別ベ

○此國ニ皇國中最高第一ナル何がアルヤ

△瀑布アリテ直下數百丈ナリ

○東北ハ何レニ達スルヤ

△數十ノ嶋嶼相連リ合衆國ノ甘カ查ムサツカ加カニ達ス

○洋人は群島ヲ總称シテ何ト云フヤ

△クリル諸島ト云

○物産ハ幾品アリヤ

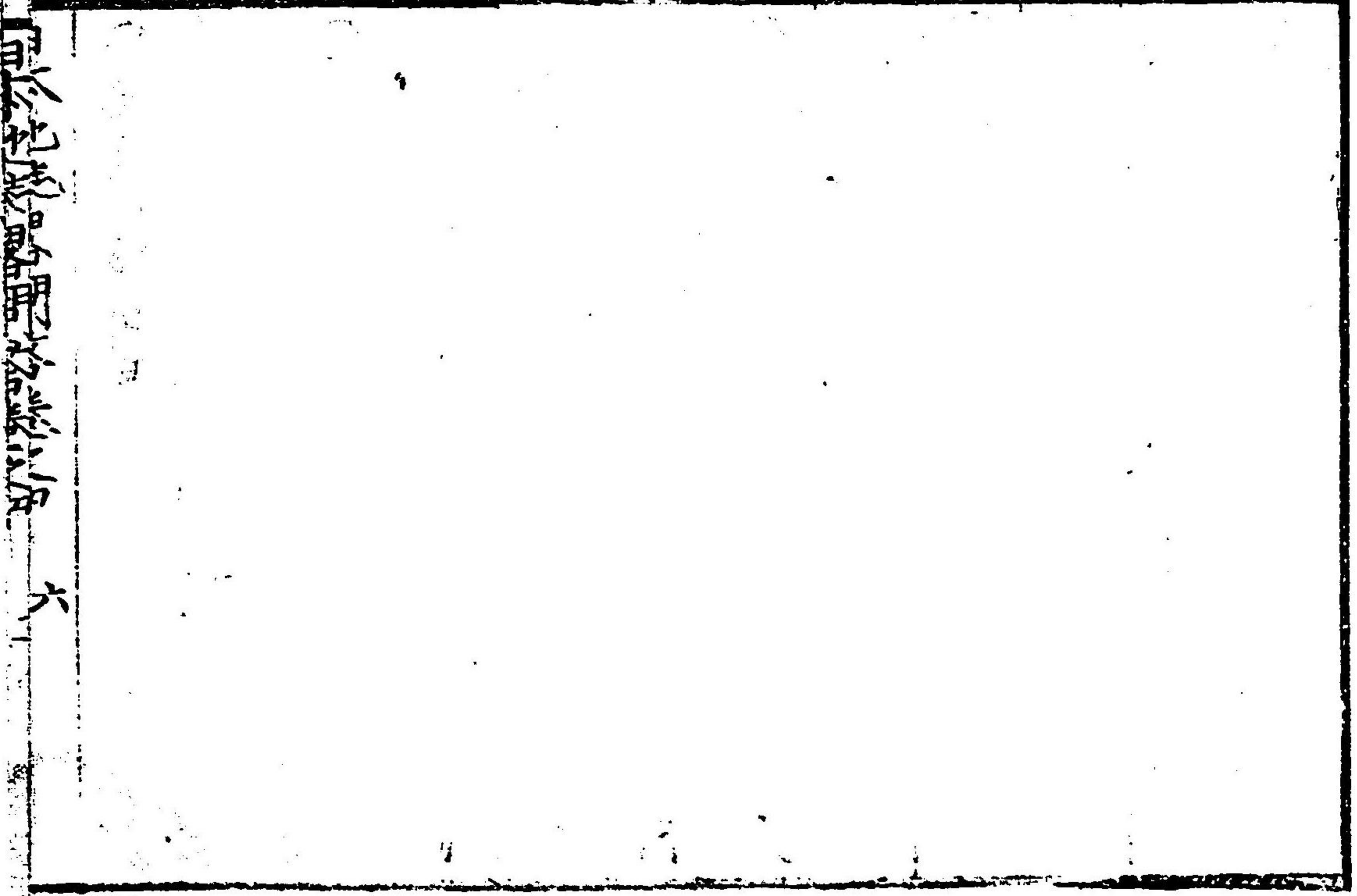
△十一品

○其名ヲ記セヨ

欠

MISSING

卷之六



○琉球國

○東南ハ何レニ面シ北ハ何ナルヤ

△東南太平海ニ面シ

北ハ南海七島ニ接ス

○西ハ何ヲ隔テ、臺灣島ノ東端ト相對スルヤ

△西ハ支那海ヲ隔テ、相對ス

○全島ハ何ヲ以テナルヤ

△大島五ト其他數多ノ小島ヲ以

テナル

○本島ハ中央ニ位シテ最モ大ニ之レ

ヲ何ト云フヤ

△沖繩島

○其東北ニアルヲ何ト云フヤ

△大島

○西南ニアルヲ何ト云フヤ

△石垣 宮古 入表

○其他何々ノ小島アリヤ

△喜界、加計留末、徳島、永良

部、與那國島等ナリ

日本地理志卷之四

○國形ハ狹長ニシテ北緯何度ヨリ起
リ何度ニ至ルヤ

△北緯二十四度ヨリ起リ二十八
度四十分ニ至ル

○經度ハ如何

△百二十二度五十分ヨリ起リ百
三十度十分ニ至ル

○全島ヲ區別シテ何トナスヤ

△中部、南部、北部、

○中南二部ハ何ニ於テ管理スルヤ

△琉球藩

○北部ハ何レヨリ管理スルヤ

△鹿児島縣

○中部諸島

○全島ノ中部ニ位シテ何程ノ島ヨリ
ナルヤ

△二十余島ヨリシテナル

○其中央ニ位シテ最モ大ナル島ハ如
何

△沖繩島

○大琉球ト稱シ全國首府ノ在ル地ハ
如何

△沖繩嶋

○島中ヲ別テ何トスルヤ

日本地理志卷之四 八

△三省三十五間切三百八十三村
トス

①島形ハ如何

△虬竜ノ水中ニ浮ベル如ク東北
ヨリ西南ニ延ク

○長サト幅員ハ如何

△長サ五十六里幅員凡十一二里
ノ間ニ出入セリ

○島中山脈蜿蜒シ何々ノ五嶽其間ニ

峙立スルヤ

△辨岳、八頭、恩納、名護及ヒ
佳楚ノ五嶽

○首里ノ西北ニ聳ユル山ヲ何ト云ヒ

山上ニ一祠アリ何ヲ祀ルヤ

△辨岳ニシテ天孫氏ノ女祝々ヲ

祀ルト云フ

○恩納ノ東南ニ聳ユルヲ何ト云ヒ其

東北ニアルヲ何ト云フヤ

△恩納岳ニシテ東北ニアルヲ名

護岳ト云フ

○高嶺ノ東北ニ 峙立セル山ハ如

何

△八頭岳

○仁與波入江ノ東ノアル山ハ如何

トスチ言フニヨクイニロ
トスチ言フニヨクイニロ

△佳楚岳

○佳楚岳ハ何ト称シ本島中ノ高山ニ
シテ何程アルヤ

△本部ト称シ百四十余丈アリ

⑤山下ニ一條ノ川流アリ西南ニ環流
ス之レ何ト云フヤ

△大榮川

④島ノ南端ニアル省ハ何ト云或ハ何
ト称シ何ノ地タルヲ以テ人家稠密
ナルヤ

△島尻省ニシテ或山南ト称ス全
国首府ノ地ナリ

○何間切アリヤ

△十六間切アリ 本文ニ十五トアルハ予六ノ誤ナラン

○其十六間切ノ名ヲ舉ゲヨ

△首里、南風原、真和志、東風
平、玉城、大里、豊見城、小
録、兼城、高嶺、佐敷、知念
具志頭、麻文仁、真壁、喜
屋武、十六間切アリ

○全國ノ首府ハ如何

△首里

○島ノ西北ニアルヲ何ト云ヒ此地ニ

何ノ故城アルヤ

△豊見城ニシテ山南王ノ故城アリ

○島ノ西岸ナル全國第一ノ良港ハ如何

△那覇港

○此港ノ南ニ斗出シスル崎ヲ何ト云
尤方ハ何ト云一島アルヤ

△先花崎ニシテ瀬長島ト云

○此港ノ北岸ニ沿フテ市街ヲナス各所ハ如何

△久米泊 真和志

○島ノ極南ナル岬ハ如何

△喜屋武崎

○島ノ中央ニ在省ハ何ト云ヒ或何ト
称スルヤ

△中頭省ニシテ中山ト称ス

○何間切アリヤ

△十一間切アリ

○其名ヲ記セヨ

△西原、浦添、豆野湾、中城、

北谷、讀谷山、勝連、與那

城、越來、美里、具志川ナリ

○中城ハ島ノ何レニアルヤ

日本地理志卷之四

△東岸ニアリ

○讀谷山ノ東南海中ニ斗出レタル岬
ヲ何ト云フヤ

△勝連崎

○國頭省ハ國ノ何レニ在リ或ハ何ト
稱ス三省中最小ナルヤ又大ナルヤ
△國ノ北部ニアリ或ハ山北ト稱
ス最モ大ナリ

○幾間切アリヤ

△九間切アリ

○其名ハ如何

△金武、息納、名護、久志、羽

地、今歸仁、本部、大宜、國

頭ナリ

○島ノ北岸ニ斗出スル崎ヲ何ト云一
灣ヲナス之ヲ何灣ト云フヤ

△辺戸岬ニシテ謝名灣ト云フ

○島ノ北岸ニ在ル港ハ如何

△運天港

○此港門ニ何ト云島アリヤ

△古宇利島

○今歸仁間切ノ首邑ハ如何

△運天村

○運天ノ南岸ハ如何

△羽地

○本島ノ東ニ在山南ト相對スル島ハ如何又周廻何里ナルヤ

△久高島ニシテ周廻三里知念間切ニ属ス

○勝連崎ノ南東ニ在ル島ハ何ト云周廻何里ナルヤ

△津堅島ニシテ周廻三里ニ過ギス

○其東北ニ並列ス四小島ヲ何ト云ヒ何間切ニ属スルヤ

△濱島、平安壑、宮城、伊計ニシテ勝連間切ニ属ス

○慶良間諸島ハ本島ノ西岸ヲ距ル一凡何里ニシテ東西正ニ何ニ對ス

△凡十五里那霸ノ港ニ對ス

○慶良間諸島ノ西北ニ在ル島ヲ何ト云周廻何里ナルヤ

△久米島ニシテ周廻六里半ニ過ギス

○何ト云港ハ島ノ西岸ニシテ何ト云入江ハ東岸ニアルヤ

△金城港ニシテ町屋入江ハ東岸ニアリ

○備瀬崎ノ西北ニ里ノ所ニ在島ヲ何

ト云其東北ニ何アリヤ

△伊江島ニシテ石山アリ

○愛良間諸島ノ西北ニ在ル島ヲ何ト

云周廻凡何里其東北ノ小島モ何ト

云フヤ

△渡名喜嶋ニシテ周廻凡一里其

東北ノ小嶋ヲ粟國ト云フ本丈ニ粟

國ニ作ル誤ナラン

○島ノ北方ニ位スル島ヲ何ト云ヒ又

何々ノ六島アリヤ

△伊平屋諸島ニシテ伊平屋 伊

是名 具志川 屋奈葉 野甫

鳥島等トリ

○何ト云噴火山アリヤ

△鳥島

○本部諸島ノ物産ハ何々ノ幾品ナリ

ヤ

△井馬、鹿、豚、雞、黒魚、五

色魚、海帶、海松、五穀、木

綿、細布、紙、蠟燭、草蓆

鉄、硯、我、磨石、硫黄、石炭

等ノ十九品ナリ

○南部諸島

○何レニ在ル島ニシテ何レト相對ス

ルヤ

△我南島中ノ至西ニシテ臺灣島ノ東端ト相對ス

○諸島ノ中央ニ位シタル島ヲ何ト云フヤ

△中央ニアルヲ石垣島ト云東ニアルヲ宮古島ト云西ニアルヲ入表嶋ト云フ

○以上三島ニ属スル島嶼何程アリ總稱シテ之レヲ何ト云フヤ

△二十余アリ總稱シテ先島ト云○本部ノ東ニ位スル島ハ如何

△宮古島

○近傍六ヶノ島嶼ヲ合シ總稱シテ之レヲ何ト云何々ノ幾間切アリヤ

△總稱シテ大平山ト云於呂加雁股下地平良ノ四間切アリ

○何ト云崎ハ島ノ北頭ニシテ地勢東ニ奔ル海ニ突出セリ之レヲ何ト云フヤ

△雁股等ニシテ之レヲ瀬戸乃崎ト云フ

○西北ニ何ト云島アリ周廻殆ンド何

里ニシテ何ト云島其東ニアルヤ

△池間島アリ周廻殆シド一里大

高見島其東ニアリ

○本島針水港ノ西ニ在ル島ハ如何

△永良部島一名奥永良部島

○本島ノ西南ニ近接シタル嶋ハ何ト

云周廻何里何間切ニ属セルヤ

△來間嶋ニシテ周廻凡一里下地

間切ニ属セリ

○永良部ノ西北ニ近接スル島ヲ何ト

云ヒ其東北ハ何ニ相瞰ムヤ

△宇間島ニシテ其東北ハ池間嶋

ニ相瞰ム

○太良末島ハ何々ノ兩間ニ位シタル

島ニシテ周廻何里何ト云フ島其東ニ

アリテ之ニ属スルヤ

△本島及石垣島ノ兩間ニ位シタ

ル島ニシテ周廻凡四里余水名

島其東ニ在リ

○其他本島北岬ノ東方ニ何ト云島ア

リヤ

△男神島

○石垣島ハ西何ニ瞰之東ハ何及ヒ其

他何々ヲ擁スルヤ

△西宮古島ニ相瞰ミ東ハ入表及

ト其他大小十余ノ島崎ヲ推ス

○之レヲ總称シテ何ト云コ何々ノ幾

間切アリヤ

△八重山ト云宮良 石垣 河平

大濱ノ四間切アリ

○本島ノ西南峙立スル山ハ何ト云其

高何程アルヤ

△於茂登岳ニシテ高サ百七十丈

アリ

○山脈漸續地勢北ニ繞リテ海ニ突出

ス之レヲ何ト云フヤ

△平久保寄ト云フ

○本島ノ西南ハ地勢平坦ナリ何ト云

溪ハ其西岸ニアリ又南ニ港アリ何

ト云フヤ

△河平溪ハ西岸ニアリ南ノ港ヲ

御寄泊ト云

○武富島ハ何レヲ西ニシ本島ヲ西南

ニス周廻何里ナルヤ

△石垣島ヲ西ニシ周廻二里アリ

○本島ノ西南ニ位スル嶋ヲ何ト云ヒ

周廻凡何里ニナルヤ

△黒島ニシテ周廻凡三里ナリ

○其西方ニ二峙アリ其名ハ如何

△上離、下離、

○黒島ノ西南ナル島ヲ何ト云ヒ周回

何里ナルヤ

△波照間島ニシテ周廻三里アリ

○本島ノ南ニ位スル島ヲ何ト云ヒ何

々ノ二間切アリヤ

△入表島ニシテ 入表 古見ノ

二間切ナリ

○島ノ北頭ナル岬ハ如何

△男神寄

○何々ノ二港ハ島ノ北岸ニアリヤ

△浦内、越良、

○島ノ北面ニ在ル首邑ハ如何

△祖納

○本島ノ東ニ在ル島ヲ何ト云周廻何

里ニシテ何ト云フ島其東北ニアル

ヤ

△小濱島ニシテ周廻三里東北宇

也末ノ小島アリ

○東島ノ北ヲアル島ヲ何ト云何間切

ニ属スルヤ

△鳩間嶋ニシテ古見間切ニ属ス

○何ト云島ハ琉球諸島ノ極西ニシテ

何ト相對シ東ハ何ヲ相瞰ムヤ

△與那國島ニシテ臺灣ト相對シ

東ハ入表島ト相瞰ム

○沿海ニ三村アリ其名ヲ記セヨ

△西方ニ在リ島仲ト云南方ニ在

リヲ髭川ト云北方ニ在ルヲ宗納

ト云

○又一港アリ何ト云フヤ

△南太津口ト云フ

○南部諸島ノ産物ハ何々ノ幾品ナル

ヤ本文南部ヲ本部ニ
作ル蓋シ訛トラン

△五穀 細上布 麻布 綿布

草薦 紅酒 螺石 玳瑁 珊瑚石等十品ナリ

○北部諸島

○何レニ位スルヤ

△中部諸島ノ北東ニ位ス

○何々等ヲ合シ總稱シテ大島ト云ラ

ヤ

△大島 徳島 永良部 喜界

四島其他十余ニ島峙ヲ合ス

○大島ハ木部ノ東北ニ在リ何ト云島

ニ次ル巨島ニシテ或ハ何ト云フヤ

△冲繩ニ次ル巨島ニシテ或ハ小

琉球ト云、

○地勢ハ如何

△東北ヨリ西南ニ伸延ス

○長サト幅負ハ如何

△長サ凡二十里幅負南方ハ凡八里北方ハ凡一里ナリ

○何々ノ幾間切アリヤ

△奈瀬、古見、笠利、住用、燒内、西、東ノ七間切アリ

○又夕何々ヲ合セテ幾村トナスヤ

△瀬名、龍郷、大和濱、須垂、赤木名、渡連、實久等ヲ合セ

行二百六十村アリ

○何ト云フ岳ハ島ノ東北端ニ位スル

△湯灣岳

○島ノ北岸ニシテ島中ノ首府ハ如何

△奈瀬

○島ノ北端ナル崎ハ如何

△笠利崎

○巨流ハ如何

△住用川

○島ノ西端ナル湊ヲ何ト云ヒ東北ニ

何ノ湊アリヤ

△西古見湊ハ島ノ西端ニアリ東
北ニ燒内ノ湊アリ

○港門ニ一座ノ島アリ何ト云ヒ北方
ニ何ト云港アリヤ

△伊太良島アリ北方ニ大和濱ノ
港アリ

○何ト云島ハ本島ノ西南ニ近接シ島
形ハ如何

△加計留麻島ニシテ島形狭長東
西ニ伸延ス

○周廻何里ナルヤ
△凡十五里

○其南ニ何々ノ二島アリテ共ニ周廻
凡何里ナルヤ

△宇計島、與侶島アリ周廻三四
里アリ

○喜界島ハ何レニ位スルヤ
△大島ノ東ニ位ス

○周廻何里アルヤ
△凡六里

○何々ノ五間切アリヤ
△志戸桶、東、西、目椀、荒本
ナリ

○與侶島ノ西南ニ位スル島ハ如何

△徳島

○北方一座ノ高嶺アリ其高サ何丈アルヤ

△二百丈

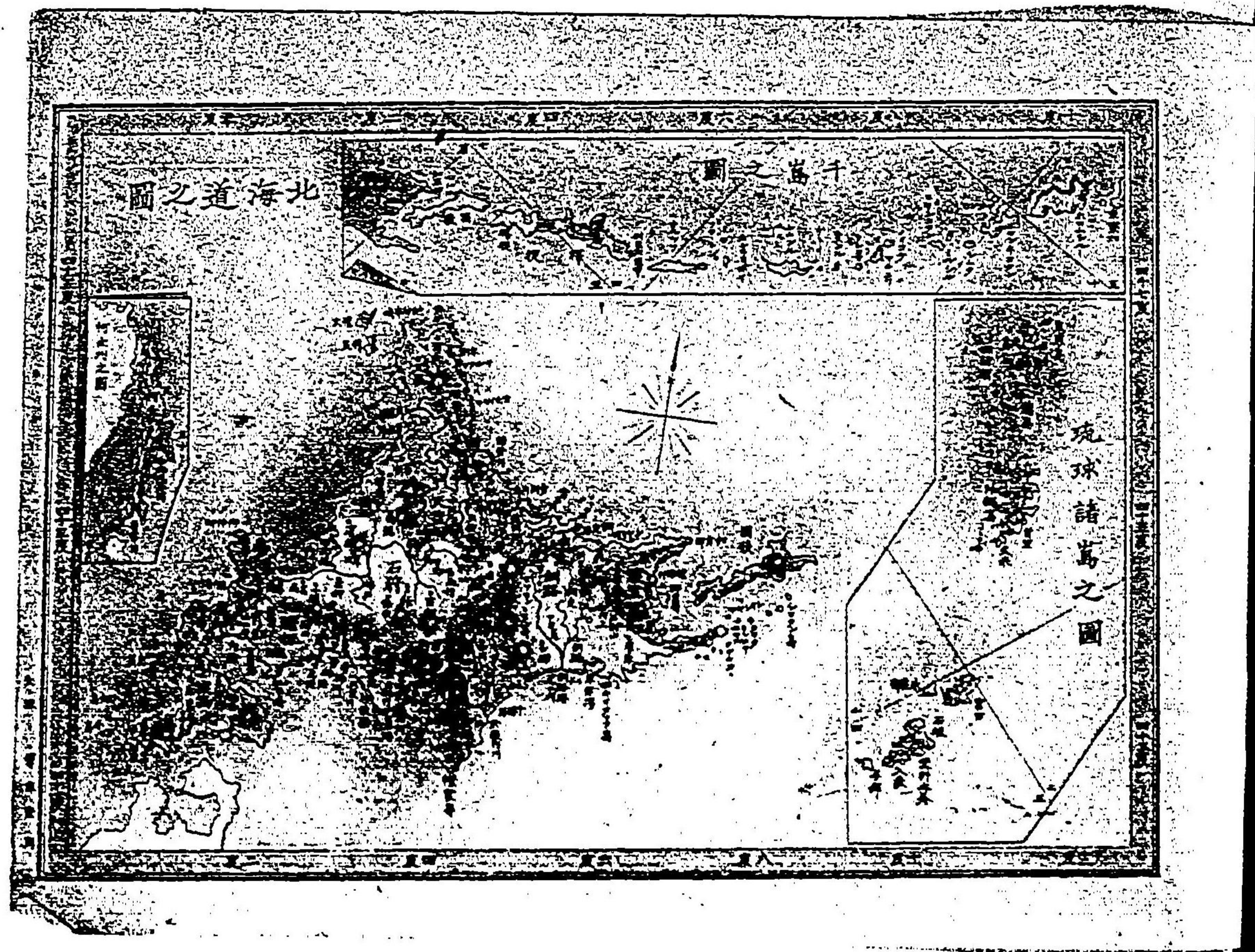
○何ト云島ハ徳島ノ南ニシテ周廻何里ナルヤ

△永良部島ニシテ周廻凡十里ナリ

○何々ノ幾間切アリヤ

△木比留コビロ、大城オホシロ、徳時トクシノ三間切アリ

○何ト云港ハ島ノ東岸ニ在ルヤ



明治十年四月十日 御届
同 五月 出版

定價 一 錢

編輯人

堺縣下平民

上田鹿太郎

和泉國第一大区一小區大鳥郡
堺枝木早廿六番地

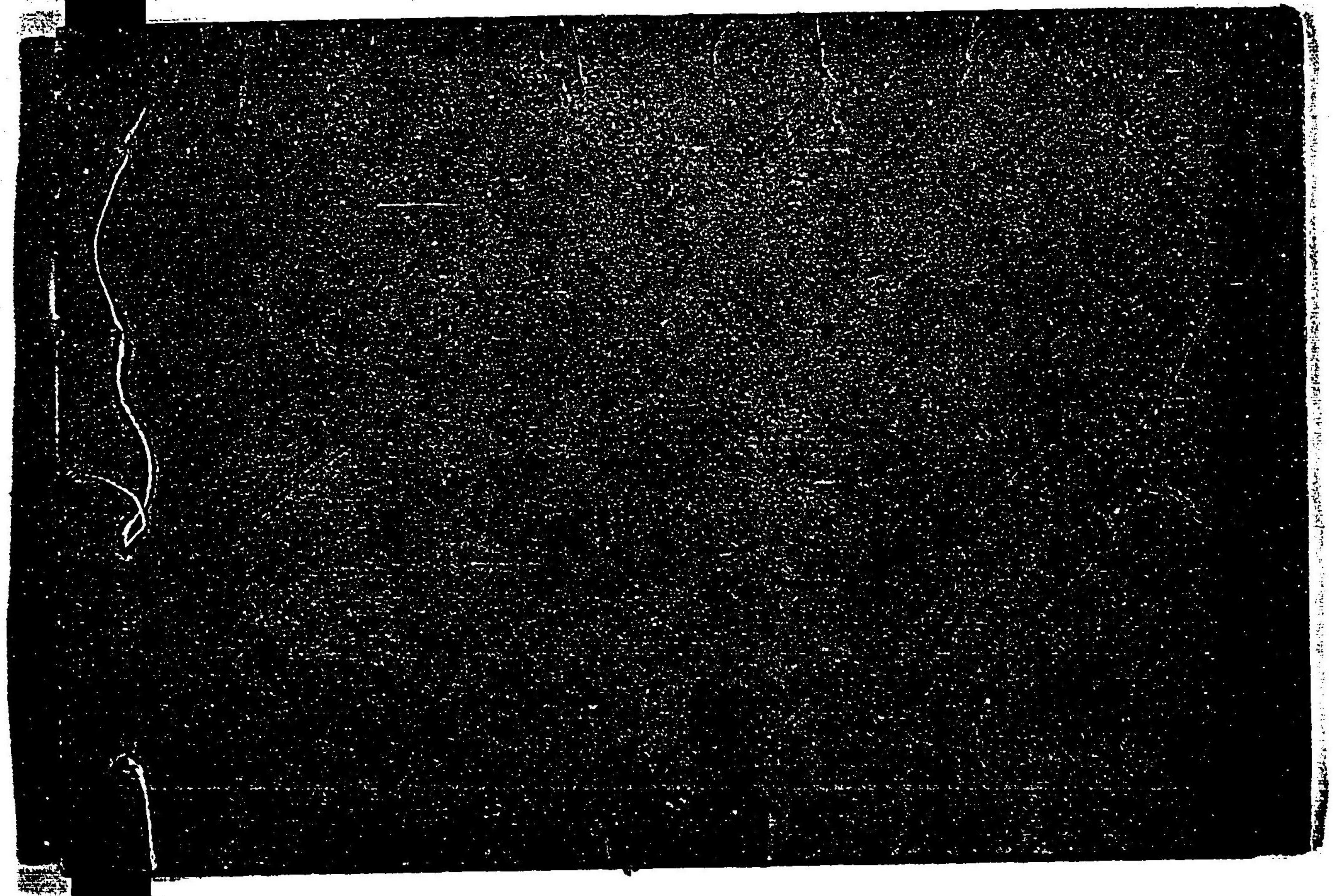
同 鈴木支塵

同第一大区一小區大鳥郡
堺甲斐早東丁六番地

出 板 人

同 鈴木久三郎

同第一大区一小區大鳥郡
堺神明早四十六番地



天
本
教
台
書
館
藏
書
目
錄

館	天本教台書館
函九	室三第
架	
號七	冊号六二

特57

181